

第134号

# まつのだより

平成28年10月発行

編集・発行  
社会福祉法人  
松野町社会福祉協議会

〒798-2101  
北宇和郡松野町大字松丸1661-13  
TEL (0895) 42-0794  
FAX (0895) 20-5311



大きなことは目立ちますが、小さなことは見逃されがちです。...  
あの人を、すべての人を、変えたい。  
**赤い羽根共同募金**

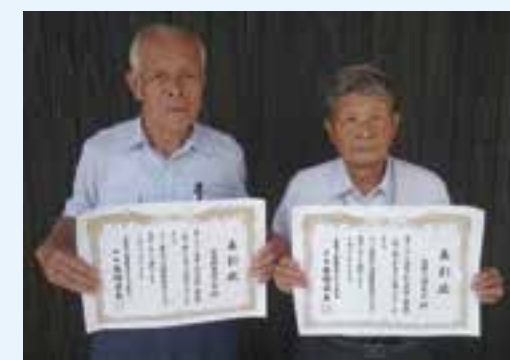
昭和22年に市民が主体の取組みとしてスタートした共同募金運動は、今年70回目を迎えます。共同募金は、「住民相互の助け合い」のため、集まった募金の約7割は松野町で、残りの約3割は県内の広域的な福祉活動に活用されます。つまり、「どこかの誰か」のためではなく、「自分のまちを良くするため」に使われているのです。

**集められた「やさしさ」が松野町を元気にします！**  
10月になりましたら各部落区長さん・組長さんを通じての一般募金、職域や募金箱設置による募金も行っておりますので、皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

**共同募金運動がはじまります**  
町内では、公園等の遊具の安全点検や修繕、野外ベンチの設置、住民の主体的な「集う場」となるサロン活動の運営費の助成、支援を必要とする世帯の把握と見守りなど、地域活動の財源として活用しています。

## 活き活きシニア！ 受賞おめでとうございます！

「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」というメインテーマのもと、第56回愛媛県老人クラブ大会が開催され、町内からは、会員増強クラブ表彰に富岡鶴亀友の会・目黒久留美会の2クラブ、優良介護者表彰に蕨生の金谷嘉壽子さんが受賞されました。



▲ 会員増強クラブ表彰  
富岡鶴亀友の会・目黒久留美会



▲ 優良介護者表彰 金谷嘉壽子さん



とき：**平成28年10月15日(土)**  
13時30分～15時30分

ところ：**松野町コミュニティセンター (役場横)**

内容：**・講演**  
『命のバトンをつないでいくこと  
～食卓は幸せをつくる場所』  
講師 **中村 和憲 氏** (料理研究家、作曲家)

**・社会福祉協議会の活動紹介**

★ **12時開場。開演までの間、イベントなどをお楽しみいただけます。**

- ・健康チェック (骨密度 体脂肪 血液サラサラ)
- ・バルーンアート
- ・フレンドのパンやさん

**入場無料**

ご自由にご参加ください



## 災害が起こったときに ～松野町日赤奉仕団～

8月26・27日、コミュニティセンターで実施された避難所体験に、松野町日赤奉仕団のみなさんが参加されました。

参加された住民のみなさんと協働して、からだを清潔にするためのホットタオル作りや朝食の炊き出し訓練を行いました。

避難所生活の中では、普段どおりにからだを清潔にすることは容易ではなく、避難所にあるものも限られています。身近にあるタオルとコップ1杯の熱湯を利用してホットタオルを作る知恵を日赤奉仕団のみなさんが伝授しました。



▲ 朝食の炊き出し訓練

炊き出し訓練では、参加された住民のみなさんが、ハイゼックス（ポリエチレン製の袋）に米を入れて自分のご飯を炊く体験をされました。

いざという時のために、訓練に参加して知識や技術を学ぶことや、日頃から災害の備えをすることにより被害を軽減することができます。私たちひとり一人が、自分にできることは何かを考え、防災に対する意識を高めていきましょう。

## 松野町社協 訪問介護事業所 紹介

私たちは、ご利用者の方がご自宅でどう生きたいのか、どんな生活を送りたいのか、という思いを支えられるようなヘルパーを目指して活動しています。



訪問介護サービスは大きく分けて2つのサービスがあります。

- ①身体介護サービス（体に関すること）
  - ・食事の介助
  - ・入浴介助や身体の清拭（身体を拭くこと）
  - ・おむつ交換、衣類着脱介助
  - ・通院介助（町内のみ）
 ※医療行為は出来ません。
- ②生活援助サービス（家事など）
  - ・食事の準備や整理
  - ・掃除や衣類の洗濯
  - ・生活必需品の買い物
 ※窓拭きや草引きなど出来ないこともあります。

訪問介護サービスを利用され、ご自宅で生活されている方から、「あんたらが来てくれるおかげで、私らはなんとかやっていけるのよ。」というお話をよくしていただきます。

私たちヘルパーは、訪問介護サービスを提供することを通して、『住み慣れた自宅で生活したい』というご本人の思いを大切にしています。

## みんなで作ろう！ 松野町民による 松野町民のための 地域福祉活動計画

少子高齢、核家族化が進み、昔ながらの地域での支え合い、助け合いが薄れてきています。

そこで、松野町社協では、福祉のまちづくりを進めるために、住民の方と一緒に「どんな地域を創り上げていくのか考え、そのために何に取り組み、どのように行動すればよいのか」を示す『地域福祉活動計画』づくりをすることとしました。

この計画づくりに先立ち、18歳以上の住民のみなさんには、平成27年8月に「福祉のまちづくり」アンケートを実施しました。

アンケートの回収率は、74.9% でした。

全国的にみても  
驚異的な数字！

多くの方にご協力いただき、ありがとうございました。

アンケート結果より

「松野町にこれからも暮らし続けたい」と思う人が、8割強！

松野町全体での地域課題は

- ・交通問題（買い物、通院などへの移動手段）
  - ・災害時の対応
  - ・高齢者への介護
  - ・健康問題
- などが挙げられていました。

今後、地区ごとの小委員会（座談会）を3回にわたって開催します。この小委員会では、みなさんが安心して暮らすことのできる松野町をつくるために、各地区の代表のみなさんに集まっていただき、地域の課題や困りごとを出し合ったり、それを解決するための新しいアイデアを出し合い、カタチにしていけます。

小委員会の様子は、順次ご報告します。

おしらせ

松野町社協のホームページをつくりました！

<http://matsuno-syakyo.or.jp/>  
たくさんアクセスしてね！